

## コミュニティ防災リーダーによる自主避難訓練 ～私達の安全は私達が守る!～

グアテマラで実施中の『中米防災能力向上プロジェクトフェーズ2』においてコミュニティ自主避難訓練が実施され、火山災害リスクの高いパカヤ火山周辺コミュニティの住民約100名が参加しました。



自主避難訓練の様子



専門家の助言を聞く防災委員会

今回の訓練を主導した15名は全5回の研修を受け、国家防災調整委員会（CONRED）よりコミュニティ防災委員として任命されたばかりです。避難訓練ではプロジェクト成果品であるBOSAIマップ（各コミュニティの避難ルートや避難に必要な情報が記載）が活用され、今後は火山周辺コミュニティの全1000戸に提供される予定です。



防災委員会へ防災備品の供与



BOSAI マップの説明を受ける住民

訓練後は初の大仕事を終え、参加者は充実した様子で訓練の成果を振り返りました。訓練に参加した市議会議長からは自主避難訓練の成功を称えられ、防災委員の自信に繋がったようです。

次回は1月中旬に、サンティアギート火山周辺コミュニティで自主避難訓練が開催される予定です。